

市議会12月定例会

一般会計補正予算案など 三十一議案を可決

市議会十二月定例会が、十二月五日から十五日間にわたって開かれました。今定例会には「平成二年度一般会計補正予算案」など四十六議案が提出され、審議の結果、次回定例会まで継続して審査されることになった元年度一般会計等十七会計の決算認定を除く二十九議案が原案可決されました。また、前定例会からの継続審査となっていた元年度の水道及び病院事業会計の決算二件も認定されました。

一般会計に

五億三千万円を追加

平成二年度一般会計の歳入と歳出に、それぞれ五億三千百九

歳入

次のとおりです。

十三万七千円を追加して、予算総額は百八十六億四千六百四十一万九千円となりました。

▽地方交付税 一億六一一万円

▽国庫負担金

六、六九五万円

・農業施設災害復旧費負担金など

▽国庫補助金

△一、四三〇万円

▽財産収入

五、七二二万円

・土地売却収入など

▽寄附金 一、〇〇〇万円

▽繰越金

二億四、八七一万円

・前年度からの繰越金

▽諸収入 一、二二七万円

▽市債 四、三六〇万円

歳出

次のとおりです。

・長木川河川緑地事業債など

▽一般管理費 一、七三二万円

・ブロンズ像制作委託料など

▽財産管理費 五、二二九万円

・二井田部落公益事業交付金

山館部落ほか分収交付金

▽企画費 一、六八〇万円

・職業訓練短期大学候補予定用地発掘調査費など

▽身体障害者福祉費五三二万円

・更生援護施設措置事務費

▽精神薄弱者援護費

五、九二〇万円

・施設入所者措置事業費など

▽老人福祉事務費

二、八九九万円

・在宅老人短期保護事業委託料など

▽ペット霊園管理費二一八万円

▽し尿処理場管理費

二、八八三万円

・大館周辺広域市町村圏組合し尿処理施設運営費負担金など

▽道路維持費 二、二〇〇万円

・側溝改良工事費など

▽都市計画総務費

△二、四四七万円

・都市計画事業特別会計繰出金など

▽長木川河川緑地新設費

一、四五二万円

・駐車場用地購入費など

▽下水道費 △一、四三六万円

・下水道事業特別会計繰出金

▽小学校管理費 一、〇七八万円

・通学バス購入費など

▽農業施設災害復旧費

三、三四一万円

・雪沢地区ほか十九地区

四月一日から長走小を矢立小に統合

長走小学校は、年々児童数が減少し続けていて、複式授業を解消するなどの立たないのが現状です。このため、良好な教育環境のもとに一層の教育効果を図ろうとすることから、今年の三月三十一日で同校を廃校し、四月一日から矢立小学校に統合する条例案が提出され、可決されました。

固定資産評価審査委員会委員

山城雄作氏を再任

固定資産評価審査委員会委員の山城雄作氏（桜町南・六十九歳）の任期が、二年十二月二十二日で満了となったので、その後任人事案件が提出され、同氏が再任されました。

市長メモ



No.45

市制四十周年

今年の四月一日で市制施行四十周年になります。そして、五十周年を目指した第三次総合開発計画が力強くスタートします。この記念すべき年にあたり、今大館に必要なものは何だろうと考えてみました。結論はただ一つ「対話と協調」です。なにも統一地方選挙を意識して言うのではありません。民主主義の原点は選挙にありますから、堂々と政策で競うことは当然のことです。

しかし、問題はその後のことにあります。結果は市民の皆さんが出すことです。いたずらに対立したり感情的になったりしてはなりません。そのことがどれだけ大館にとってマイナスになるかを思うからです。手を取り合うことが必要なのに、なぜ足の引つ張り合いをしなければならぬのか。

市制施行四十年を迎えた今こそ、小異を捨てて大同につき、新総合開発計画達成のために頑張ってください。

山城雄作